

報告第10号

令和3年度甲賀市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

令和3年度決算に基づく甲賀市の健全化判断比率及び資金不足比率について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項及び第22条第1項の規定に基づき、甲賀市監査委員の意見を付けて報告する。

令和4年8月30日

甲賀市長 岩永裕貴

令和3年度甲賀市健全化判断比率報告書

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	— (△9.33)	— (△33.64)	6.5	40.3
早期健全化基準	11.99	16.99	25.0	350.0

備考 実質赤字額又は連結実質赤字額がない(黒字である)場合は、「—」を記載している。

令和3年度甲賀市資金不足比率報告書

(単位：%)

会計名	資金不足比率	経営健全化基準
病院事業会計	— (△68.55)	20.0
水道事業会計	— (△200.08)	20.0
診療所事業会計	— (△93.86)	20.0
介護老人保健施設事業会計	— (△80.17)	20.0
下水道事業会計	— (△40.01)	20.0

備考 資金不足額がない（黒字である）場合は、「—」を記載している。

令和3年度 甲賀市財政健全化審査意見書

1 審査の概要

この財政健全化審査は、「甲賀市監査基準」に準拠し、市長から提出された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が法令に適合して作成され、かつ正確であることを確認することを着眼点として実施した。

2 審査の結果

(1) 総合意見

審査に付された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも法令に適合し、かつ正確であると認められる。

(単位：%)

区 分		①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率
3年度	健全化判断比率	— (△9.33)	— (△33.64)	6.5	40.3
	早期健全化基準	11.99	16.99	25.0	350.0
2年度	健全化判断比率	— (△6.37)	— (△29.03)	6.9	56.1
	早期健全化基準	12.04	17.04	25.0	350.0

(注)カッコ内の数字は実際の算出率であるが、いずれもマイナス数値であり、黒字であることを示している。

(2) 個別意見

① 実質赤字比率について

実質赤字は発生していないことから、良好な状態にあると認められる。

② 連結実質赤字比率について

連結実質赤字は発生していないことから、良好な状態にあると認められる。

③ 実質公債費比率について

実質公債費比率は 6.5%となっており、早期健全化基準の 25.0%と比較すると、これを下回っていることから、良好な状態にあると認められる。

④ 将来負担比率について

将来負担比率は 40.3%となっており、早期健全化基準の 350.0%と比較するとこれを下回っていることから、良好な状態にあると認められる。

(3) 是正改善を要する事項

特に指摘すべき事項はない。

令和3年度 病院事業会計経営健全化審査意見書

1 審査の概要

この経営健全化審査は、「甲賀市監査基準」に準拠し、市長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が法令に適合して作成され、かつ正確であることを確認することを着眼点として実施した。

2 審査の結果

(1) 総合意見

審査に付された下記資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも法令に適合し、かつ正確であると認められる。

記

(単位: %)

比率名	令和3年度	経営健全化基準	備考
資金不足比率	—	20.0	△68.55%

(注) 資金不足額がない(黒字である)場合は、「—」を記載している。

(2) 個別意見

資金不足比率について

決算審査意見書に記載した病院事業の財務の短期流動性を表示する流動比率は292.63%となっている。

したがって、実質的な資金不足比率は、発生しておらず、良好な状態にあると認められる。

(3) 是正改善を要する事項

特に指摘すべき事項はない。

令和3年度 水道事業会計経営健全化審査意見書

1 審査の概要

この経営健全化審査は、「甲賀市監査基準」に準拠し、市長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が法令に適合して作成され、かつ正確であることを確認することを着眼点として実施した。

2 審査の結果

(1) 総合意見

審査に付された下記資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも法令に適合し、かつ正確であると認められる。

記

(単位：%)

比率名	令和3年度	経営健全化基準	備考
資金不足比率	—	20.0	△200.08%

(注) 資金不足額がない(黒字である)場合は、「—」を記載している。

(2) 個別意見

資金不足比率について

決算審査意見書に記載した水道事業の財務の短期流動性を表示する流動比率は657.90%となっている。

したがって、実質的な資金不足比率は、発生しておらず、良好な状態にあると認められる。

(3) 是正改善を要する事項

特に指摘すべき事項はない。

令和3年度 診療所事業会計経営健全化審査意見書

1 審査の概要

この経営健全化審査は、「甲賀市監査基準」に準拠し、市長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が法令に適合して作成され、かつ正確であることを確認することを着眼点として実施した。

2 審査の結果

(1) 総合意見

審査に付された下記資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも法令に適合し、かつ正確であると認められる。

記

(単位：%)

比率名	令和3年度	経営健全化基準	備考
資金不足比率	—	20.0	△93.86%

(注) 資金不足額がない(黒字である)場合は、「—」を記載している。

(2) 個別意見

資金不足比率について

決算審査意見書に記載した診療所事業の財務の短期流動性を表示する流動比率は538.44%となっている。

したがって、実質的な資金不足比率は、発生しておらず、良好な状態にあると認められる。

(3) 是正改善を要する事項

特に指摘すべき事項はない。

令和3年度 介護老人保健施設事業会計経営健全化審査意見書

1 審査の概要

この経営健全化審査は、「甲賀市監査基準」に準拠し、市長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が法令に適合して作成され、かつ正確であることを確認することを着眼点として実施した。

2 審査の結果

(1) 総合意見

審査に付された下記資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも法令に適合し、かつ正確であると認められる。

記

(単位: %)

比率名	令和3年度	経営健全化基準	備考
資金不足比率	—	20.0	△80.17%

(注) 資金不足額がない(黒字である)場合は、「—」を記載している。

(2) 個別意見

資金不足比率について

決算審査意見書に記載した介護老人保健施設事業の財務の短期流動性を表示する流動比率は424.52%となっている。

したがって、実質的な資金不足比率は、発生しておらず、良好な状態にあると認められる。

(3) 是正改善を要する事項

特に指摘すべき事項はない。

令和3年度 下水道事業会計経営健全化審査意見書

1 審査の概要

この経営健全化審査は、「甲賀市監査基準」に準拠し、市長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が法令に適合して作成され、かつ正確であることを確認することを着眼点として実施した。

2 審査の結果

(1) 総合意見

審査に付された下記資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも法令に適合し、かつ正確であると認められる。

記

(単位: %)

比率名	令和3年度	経営健全化基準	備考
資金不足比率	—	20.0	△40.01%

(注) 資金不足額がない(黒字である)場合は、「—」を記載している。

(2) 個別意見

資金不足比率について

決算審査意見書に記載した下水道事業の財務の短期流動性を表示する流動比率は48.70%となっている。

したがって、実質的な資金不足比率は、発生しておらず、良好な状態にあると認められる。

(3) 是正改善を要する事項

特に指摘すべき事項はない。

報告第11号

信楽高原鐵道株式会社の経営状況の報告について

信楽高原鐵道株式会社の経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定によりこれを報告する。

令和4年8月30日

甲賀市長 岩永裕貴

第 3 6 期
(令和 3 年度)

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 3 1 日

事業報告書

事業報告

令和3年4月 1日から

令和4年3月31日まで

I. 営業の概要

令和3年度は、信楽高原鐵道株式会社が公有民営化として上下分離方式で再スタートして9年を経過する中、前年同様4車両、2形式での運行を行いました。

感染症の拡大防止に配慮しつつ、安全運行はもとより、ご利用いただくお客様へのサービス、施設の安全確保を基本に社員一丸体制で業務運営に努めてまいりました。

2019年末に発生した新型コロナウイルス感染症は、変異を繰り返しながら世界レベルで拡大し、日常生活及び経済や医療福祉などあらゆる分野に2ヶ年以上にわたり影響を及ぼし、現在もなお大きな脅威となっています。

国内においては、令和3年4月から9月末までの間において、緊急事態宣言の対象区域が徐々に増加し、社会生活の変化により輸送・旅行業界全体においては前年度に引き続き非常に深刻な状況が長期化する年となりました。

当社においても、団体でのご利用が前年度より以上に激減し、加えて12月のサンタ列車の運行を除き、例年取り組んでまいりました事業が残念ながら実施できる状況とはならず、また、年間を通しての観光客の出控え等により普通旅客輸送人員が減少することとなりました。

会社運営面においては、輸送人員全体としては前期からは増加しましたがコロナ禍以前の水準までは到底回復しておらず、旅客輸送収入につきましてもわずかに増収といった状況であり、国、県から新型コロナウイルス支援補助金を始めとする支援助成をいただくと共に臨時的な経費支出を極力抑え経常経費の節減に努めましたものの、2期続けての当期赤字を計上することとなりました。

当期の旅客輸送人員は、団体利用客が前期比マイナス68.5%、2,345人の減と年間を通じて大幅な減少となりました。11月以降定期外利用客に回復の兆しがあったものの新型コロナウイルスの再拡大の影響により観光利用客が伸び悩んだこともあり、定期外利用客においては前期比マイナス4.3%、3,824人の減となりました。

定期利用客においては、通学利用の回復により、前期比プラス 9.8%、22,020 人増となりました。

この結果、当社の当期営業成績は、輸送人員については前期と比べプラス 5.8%、18,196 人増で 332,346 人、旅客輸送収入においては、前期比較 2,699 千円の増収で 67,348 千円となりました。

一方、営業費では、甲賀市から鉄道事業再構築実施計画による施設保守管理業務受託収入として 77,828 千円を受け、列車運行と安全確保のための運行管理業務および施設（線路、電路、車両）修繕事業に着実に取り組みました。

人件費では、正社員 1 名が退職、4 名の臨時社員を追加雇用し、退職給付引当金の増加もあり、賞与の一部減額を行ったところではありますが前期比 4,914 千円増額となりました。

動力費では軽油価格が高価格で推移したことから前期比 3,128 千円増額、一般経費では、駅共同使用料の減額や鉄道施設の損害保険料の増額がありましたものの、全般的な費用削減に努めたことから前期比 263 千円増額となっております。

なお、営業外収益において国、県から新型コロナウイルス対策としての給付金、補助金併せて 3,123 千円の支援をいただき、長期前払費用として 3,356 千円を、また、滋賀県の監査委員からのご指導を受け前期に行わなかった繰延資産償却を特別損失として 3,356 千円計上いたしました結果、当期純利益は 19,570,142 円の赤字となりました。

今期においても新型コロナウイルス感染拡大に伴い観光だけでなく社会活動でのご利用が年間を通じて停滞したものであり、当社のみならず旅客輸送に係わる大半の企業において大きなマイナス影響となったものであります。

社会経済活動の正常化に向けて、日々規制の見直しが進められつつありますが、弊社では一日も早くコロナ禍以前の利用水準に回復させていくことが急務となっております。

来期におきましては、鉄道の安全運行はもとより新型コロナウイルス対策にも万全を期しながら極力早期に健全運営が図れるよう地域住民の利用促進と観光誘客を柱とした利用者拡大に努めてまいります。

貸借対照表

信楽高原鐵道 株式会社

令和4年3月31日現在

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	円	(負債の部)	円
流動資産	126,140,029	流動負債	25,774,585
現金・預金	86,955,775	買掛金	7,823,359
未収運賃	357,060	未払金	3,240,500
未収金	35,096,504	未払費用	6,104,177
棚卸商品	1,945,268	預り金	984,440
貯蔵品	1,152,392	未払消費税	2,083,200
その他流動資産	633,030	未払法人税等	1,647,400
		預り連絡運賃	474,455
		前受運賃	1,725,130
		その他流動負債	1,691,924
固定資産	25,386,928	固定負債	14,514,300
鉄道事業固定資産	5,228,656	退職給付引当金	14,514,300
有形固定資産	4,791,853		
無形固定資産	436,803	負債計	40,288,885
投資等	20,158,272		
長期前払費用	20,135,582	(純資産の部)	
差入保証金	22,690	株主資本	111,238,072
		資本金	432,000,000
繰延資産	0	利益剰余金	△ 320,761,928
		純資産計	111,238,072
資産合計	151,526,957	負債・純資産合計	151,526,957

貸借対照表に関する注記

1	有形固定資産の減価償却累計額	9,747,680 円
2	事業用固定資産	4,791,853 円
	有形固定資産	4,791,853 円
	土地	1 円
	車両	810,067 円
	工具器具	1,021,285 円
	リース資産	2,960,500 円
	無形固定資産	436,803 円
	投資等	20,158,272 円

損 益 計 算 書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科 目	金 額	金 額
鉄 道 事 業	円	円
営 業 収 益	147,532,367	
営 業 費	166,987,054	
営 業 利 益		△ 19,454,687
付 帯 事 業		
営 業 収 益	5,849,925	
営 業 費	1,927,870	
営 業 利 益		3,922,055
全 事 業 営 業 利 益		△ 15,532,632
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	3,223	
そ の 他 の 収 益	7,161,475	7,164,698
営 業 外 費 用		
そ の 他 の 費 用	7,538,196	7,538,196
経 常 利 益		△ 15,906,130
特 別 利 益		
補 助 金	0	
そ の 他	0	0
特 別 損 失		
臨 時 損 失	0	
そ の 他 特 別 損 失	3,359,228	3,359,228
税 引 前 当 期 純 利 益		△ 19,265,358
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税		304,784
過 年 度 法 人 税		0
当 期 純 利 益		△ 19,570,142

損益計算書に関する注記

1 営業収益		153,382,292 円
2 営業費		168,914,924 円
運送費及び売上原価		147,028,466 円
販売費及び一般管理費		17,491,933 円
諸税		2,853,464 円
減価償却費		1,541,061 円

株主資本等変動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

	株 主 資 本					純資産合計
	資 本 金	利益剰余金			株主資本合計	
		利益剰余金		利益剰余金合計		
		その他利益剰余金	繰越利益剰余金			
当 期 首 残 高	432,000,000	△ 301,191,786	△ 301,191,786	△ 301,191,786	130,808,214	130,808,214
当 期 変 動 額						
当 期 純 利 益		△ 19,570,142	△ 19,570,142	△ 19,570,142	△ 19,570,142	△ 19,570,142
当 期 変 動 額 合 計		△ 19,570,142	△ 19,570,142	△ 19,570,142	△ 19,570,142	△ 19,570,142
当 期 末 残 高	432,000,000	△ 320,761,928	△ 320,761,928	△ 320,761,928	111,238,072	111,238,072

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式の数

前期末株式数 (普通株式)

当期末株式数 (普通株式)

8,640 株

8,640 株

個別注記表

令和3年4月1日から令和4年3月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

棚卸商品・・・最終仕入原価法

貯蔵品・・・先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

法人税法の規定による定額法または旧定額法を採用しております。

但し、取替資産については、取替法を採用しており、リース資産については、リース期間定額法により償却を行っております。

無形固定資産

定額法で償却しております。

3 長期前払費用の償却方法

15年で期間均等償却を行っております。

4 計算書類作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

リース資産の会計処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、リース取引開始日が平成20年4月1日前に開始する事業年度に属するものは、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっており、リース取引が平成20年4月1日以後開始するものについては、通常の売買処理に係る方法に準じた会計処理によっております。

引当金の計上基準

退職給付引当金の計上

就業規則、労働協約等により、会社が退職金を支払う法的債務を負っていることにより退職給付引当金を計上しました。

退職給付債務については、「期末自己都合要支給額」をもって計算しております。

5 表示方法の変更に関する注記

長期前払費用は、従来、貸借対照表上、繰延資産として表示していましたが、税法固有の繰延資産であるため、当年度より変更しました。

その他の注記

長期前払費用において、前年度償却不足分をその他特別損失として計上しています。

令和3年度 信楽高原鐵道株式会社事業別収支決算書

(単位：千円)

項目	令和3年度 事業別内訳			
	鉄道事業	付帯事業	補償関係	計
営業収入	147,532	5,850	0	153,382
旅客収入	67,348	0	0	67,348
運輸雑収入	80,184	0	0	80,184
その他収入	0	5,850	0	5,850
営業外収入	7,165	0	0	7,165
収入合計	154,697	5,850	0	160,547
営業費用	166,987	1,928	0	168,915
人件費	94,883	0	0	94,883
修繕費	31,517	0	0	31,517
動力費	8,936	0	0	8,936
経費	27,257	1,928	0	29,185
諸税	2,853	0	0	2,853
減価償却費	1,541	0	0	1,541
営業外費用	7,538	0	0	7,538
費用合計	174,525	1,928	0	176,453
経常利益	△ 19,828	3,922	0	△ 15,906
特別利益	0	0	0	0
特別損失	3,359	0	0	3,359
税引前利益	△ 23,187	3,922	0	△ 19,265

令和3年度 信楽高原鐵道株式会社事業別収支決算書（対前年度比較）

（単位：千円）

項目	令和3年度 事業別内訳				令和2年度 事業別内訳				比較
	鉄道事業	付帯事業	補償関係	計	鉄道事業	付帯事業	補償関係	計	
営業収入	147,532	5,850	0	153,382	134,255	6,050	0	140,305	13,077
旅客収入	67,348	0	0	67,348	64,649	0	0	64,649	2,699
運輸雑収	80,184	0	0	80,184	69,606	0	0	69,606	10,578
その他収入	0	5,850	0	5,850	0	6,050	0	6,050	△ 200
営業外収入	7,165	0	0	7,165	4,546	0	0	4,546	2,619
収入合計	154,697	5,850	0	160,547	138,801	6,050	0	144,851	15,696
営業費用	166,987	1,928	0	168,915	151,632	1,807	0	153,439	15,476
人件費	94,883	0	0	94,883	89,969	0	0	89,969	4,914
修繕費	31,517	0	0	31,517	24,871	0	0	24,871	6,646
動力費	8,936	0	0	8,936	5,808	0	0	5,808	3,128
経費	27,257	1,928	0	29,185	26,994	1,807	0	28,801	384
諸税	2,853	0	0	2,853	2,850	0	0	2,850	3
減価償却費	1,541	0	0	1,541	1,140	0	0	1,140	401
営業外費用	7,538	0	0	7,538	1,818	0	0	1,818	5,720
費用合計	174,525	1,928	0	176,453	153,450	1,807	0	155,257	21,196
経常利益	△ 19,828	3,922	0	△ 15,906	△ 14,649	4,243	0	△ 10,406	△ 5,500
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	3,359	0	0	3,359	0	0	0	0	3,359
税引前利益	△ 23,187	3,922	0	△ 19,265	△ 14,649	4,243	0	△ 10,406	△ 8,859

監 査 報 告 書

私ども監査役は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第36期事業年度における取締役の職務執行を監査するため、取締役会およびその他の重要な会議に出席するほか取締役等からの報告を聞き、重要な決裁書類等を閲覧し、会計帳簿および計算書類等につき慎重に検討を加えた結果、次のとおり報告します。

1. 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表および損益計算書の記載と合致していると認めます。
2. 貸借対照表および損益計算書は、法令および定款に従い、会社の財産および損益の状況を正しく示していると認めます。
3. 事業報告書は、法令および定款に従い、会社の状況を正しく示していると認めます。
4. 取締役の職務遂行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

なお、取締役の競業取引、取締役と会社間の利益相反取引、会社が行なった無償の利益の供与または株主との通例的でない取引に関しては、上記の監査の方法のほか必要に応じて当該取引の状況を詳細に調査するなどの方法によって監査しました結果、取締役の義務違反は認められません。

令和 4 年 6 月 7 日

信 楽 高 原 鐵 道 株 式 会 社

監 査 役 安 岡 由 和 ⑩

監 査 役 竹 川 清 貴 ⑩

II. 会社の概要（令和4年3月31日現在）

1. 当社は甲賀市信楽町に本社事務所を置き、次の事業を営んでおります。

① 鉄道事業

鉄道事業の主な内容は、次のとおりです。

営業路線	線名	区間	営業キロ	旅客駅数
	信楽線	信楽～貴生川	14.7Km	6駅
車両数 4両（旅客内燃動車）				

② 付帯事業

信楽駅構内において、賃貸及び貸自転車業を営んでおります。

2. 株式の状況

① 会社が発行する株式の総数 9,800株

② 発行済株式の総数 8,640株

③ 株主数 9名

株主名	持株数	持株比率
	株	%
滋賀県甲賀市	4,760	55.09
滋賀県	2,980	34.49
近江鉄道株式会社	460	5.32
甲賀市信楽地域区長会	250	2.90
株式会社滋賀銀行	90	1.04
滋賀県湖南市	40	0.46
信楽陶器工業協同組合	20	0.23
信楽陶器卸商業協同組合	20	0.23
信楽商店協同組合	20	0.23
計	8,640	100.00%
	株	

3. 従業員の状況

区 分	従業員数	平均年齢	平均勤続年数
男 子	23名	60.2歳	6.3年
女 子	3名	70.0歳	1.3年
合 計	26名	61.3歳	5.8年

※ 常務、嘱託、臨時社員8名を含む

4. 取締役および監査役

役 職 名	氏 名
取締役社長 (代表取締役)	正 木 仙治郎
常務取締役	松 田 直 道
取 締 役	野 崎 信 宏
取 締 役	寺 村 弘
取 締 役	遠 藤 賢 一
取 締 役	大 原 耕 造
取 締 役	脇 坂 昇
取 締 役	杉 本 龍 弥
監 査 役	北 川 琢 也
監 査 役	安 岡 由 和

令和4年度事業計画

○基本方針

令和3年度は、信楽高原鐵道株式会社が公有民営化として上下分離方式で再スタートして9年を経過する中、前年同様4車両、2形式での運行を行いました。

感染症の拡大防止に配慮しつつ、安全運行はもとより、ご利用いただくお客様へのサービス、施設の安全確保を基本に社員一丸体制で業務運営に努めてまいりました。

新型コロナウイルス感染症の2年以上にわたる流行は、次々と発生する変異株により大きな波が社会に繰り返し大きな負荷を与え、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、運輸・旅行業界全体がますます深刻な状況に追い込まれています。

当社においても、12月のサンタ列車の運行を除き、例年取り組んでまいりました多くの事業が残念ながら実施できる状況とはならず、社会全体での外出自粛要請を受け観光客の出控え等によりご利用いただいた普通旅客、団体旅客人員が前年度と比較しても減少することとなりました。

会社運営面においては、輸送人員全体としては前年と比較して微増となったものの、旅客輸送収入も微増であり、国、県、市からコロナウイルス対策支援をいただくと共に臨時的な経費支出を極力抑え経常経費の節減に努めたものの、2期続けての当期赤字となる見込みです。

長引くコロナ禍の中、社会では経済活動との両立を図る方向へ舵を切り替えようとされています。世界的には既に社会活動を通常に戻す動きも出てきている状況です。

世界的に停滞していた活動が活発化することにより、原油を始めとし原材料の供給不足による市場価格の上昇が既に始まっております。さらにはウクライナ紛争が追い打ちをかけており、当社の今後の活動にも大きく影響するものと考えられます。

次年度においても、この2年間の生活様式の変化が以前の状況にどこまで戻るかどうか不透明な中ではありますが、地域で学び、働き暮らす方々の利用促進を更に高め、通勤利用・通学利用者の確実な確保を図ると同時に、社会活動の変化を見据えつつ、観光誘客を内外に積極的に展開し、一層の収入増を図ることが重要であります。

このため、地域の賑わいが公共交通機関の利用促進に繋がることを改めて意識し、地域区長会・商工会や観光協会などの各種団体と連携を深め、活気あるまちづくりを進めるために積極的に新たな事業に取り組むと共に甲賀市が取り組む観光誘客事業との連携を一層深めながら、資源を活かしたまちづくりの一端

を担える組織となれるよう社員一同が全力を傾注し運営基盤の強化に努めてまいります。

○本年度の重点項目

1. SKR企業理念（安全運行・お客様重視・企業人としての責務・ルール遵守）の遂行
2. 新型コロナウイルス感染症対策の徹底
3. 関係団体と連携した観光誘客につながる観光商品・企画商品の開発、営業活動の推進
 - ・春の駅前陶器市や秋のしがらき陶器まつりと連携した観光誘客
 - ・バス・旅行会社への営業活動
 - ・観光客向けのノベルティとグッズ開発、販売
 - ・観光協会等と連携したハイキングのコース設定および実施
 - ・プロモーションビデオを活用した広報活動
 - ・地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業（観光庁）への取組
 - ・朝ドラ記念館の運営と観光誘客
4. 鉄道沿線修景事業の実施（観光誘客につながる魅力ある沿線景観の創出）
 - ・鉄道路線を活かした沿線景観の創出
 - ・貴生川牛飼地区での「たんぼアート」事業への継続協賛参加
 - ・クラウドファンディングを活用した玉桂寺前駅のラッピングプロジェクトの実施
5. 新たな鉄道関連収益事業の検討
6. 経常経費の節減

令和4年度 信楽高原鐵道株式会社事業別収支予算書

(単位：千円)

項目	令和4年度 事業別内訳		
	鉄道事業	付帯事業	計
営業収入	162,118	3,895	166,013
旅客収入	80,500	0	80,500
運輸雑収入	81,618	0	81,618
その他収入	0	3,895	3,895
営業外収入	398	0	398
収入合計	162,516	3,895	166,411
営業費用	156,506	1,600	158,106
人件費	85,694	0	85,694
修繕費	30,625	0	30,625
動力費	9,000	0	9,000
経費	26,527	1,600	28,127
諸税	2,860	0	2,860
減価償却費	1,800	0	1,800
営業外費用	8,060	0	8,060
費用合計	164,566	1,600	166,166
経常利益	△ 2,050	2,295	245
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
税引前利益	△ 2,050	2,295	245

令和4年度 信楽高原鐵道株式会社事業別収支予算書（対前年度比較）

（単位：千円）

項目	令和4年度 事業別内訳			令和3年度 事業別内訳			比較
	鉄道事業	付帯事業	計	鉄道事業	付帯事業	計	
営業収入	162,118	3,895	166,013	165,678	3,895	169,573	△ 3,560
旅客収入	80,500	0	80,500	88,800	0	88,800	△ 8,300
運輸雑収入	81,618	0	81,618	76,878	0	76,878	4,740
その他収入	0	3,895	3,895	0	3,895	3,895	0
営業外収入	398	0	398	401	0	401	△ 3
収入合計	162,516	3,895	166,411	166,079	3,895	169,974	△ 3,563
営業費用	156,506	1,600	158,106	159,924	1,600	161,524	△ 3,418
人件費	85,694	0	85,694	94,620	0	94,620	△ 8,926
修繕費	30,625	0	30,625	28,999	0	28,999	1,626
動力費	9,000	0	9,000	7,200	0	7,200	1,800
経費	26,527	1,600	28,127	24,445	1,600	26,045	2,082
諸税	2,860	0	2,860	2,860	0	2,860	0
減価償却費	1,800	0	1,800	1,800	0	1,800	0
営業外費用	8,060	0	8,060	8,060	0	8,060	0
費用合計	164,566	1,600	166,166	167,984	1,600	169,584	△ 3,418
経常利益	△ 2,050	2,295	245	△ 1,905	2,295	390	△ 145
特別利益	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0	0
税引前利益	△ 2,050	2,295	245	△ 1,905	2,295	390	△ 145

報告第12号

有限会社グリーンサポートこうかの経営状況の報告について

有限会社グリーンサポートこうかの経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定によりこれを報告する。

令和4年8月30日

甲賀市長 岩永裕貴

第 1 9 期 事 業 報 告 書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

有限会社 グリーンサポートこうか
滋賀県甲賀市甲賀町相模451番地

有限会社グリーンサポートこうか 第19期事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

世界中に拡大した新型コロナウイルスが、引き続き猛威をふるい社会・経済情勢および日常生活に極めて大きな影響を与えました。農業分野においても、その影響は計りしれず米価の下落等により当社の経営にも多大な影響を与えました。

また、昨年度策定された「食料・農業・農村基本計画」に基づき、農業経営の安定、農業・農村の活性化および食料自給率の向上が滋賀県で目指され、当社もそれに応えるべく取り組んできました。一方、甲賀町および甲南町管内において1.5ha余りが新たに耕作不能地となって当社に集積され、高齢化や後継者不足による農業就業人口の減少が加速しています。地域農業を守るためにも地域における有限会社グリーンサポートこうかの位置づけの高まりと期待感を感じ、農村まるごと保全向上対策事業等を通して各集落との連携を深め遊休農地の解消・耕作放棄地の抑制・集落営農の補完支援に寄与できたと考えています。

令和3年度においても、滋賀県農地中間管理機構を活用した農地の集積ならびに疎植栽培や除草剤等の同時施用およびスマート農業機械導入によるコスト削減・省力化・効率化に取り組みました。業務実績は、8月中旬の長雨により水稻の一部の品種および大豆において、生育不良等が発生し収量減少・品質低下となりました。

令和3年度の作付等の実績

	令和3年度		令和2年度(参考)
	作物名	面積	面積
作付実績	水稻	62.09 ha	61.30 ha
	麦	20.20 ha	20.22 ha
	大豆(麦あと)	17.29 ha	20.22 ha
	大豆(期間借地)	4.99 ha	3.08 ha
	露地野菜	0.20 ha	0.15 ha
	薬草	0.05 ha	0.05 ha
	保全管理	0.65 ha	0.65 ha
	小計	105.47 ha	105.67 ha
作業受託	作業内容	面積	面積
	水稻耕起	2.27 ha	3.27 ha
	水稻田植	3.53 ha	3.47 ha
	水稻刈取	3.17 ha	8.13 ha
	麦刈取	23.26 ha	16.37 ha
	大豆刈取	5.01 ha	7.33 ha
	農薬散布	22.72 ha	22.24 ha
	防除	8.90 ha	0.00 ha
	小計	68.86 ha	60.81 ha
	畦塗	3,118 m	3,311 m
	除草作業	1.42 ha	2.50 ha
	除草作業(トラクター作業機等)	112.0 時間	97.0 時間

決算報告書

第 19 期

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

有限会社 グリーンサポートこうか

滋賀県甲賀市甲賀町相模 4 5 1 番地

貸借対照表

令和 4年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 61,472,993】	【流動負債】	【 817,851】
普通預金	14,695,701	未払金	613,956
定期預金	45,104,751	未払法人税等	102,500
未収入金	467,130	預り金	110,940
仮払金	1,194,846	未払消費税等	△9,545
預託金	20,110	【固定負債】	【 20,359,310】
未収消費税等	△9,545	長期借入金	7,000,000
【固定資産】	【 9,770,354】	農業経営基盤強化準備金	13,359,310
[有形固定資産]	[9,760,354]	負債合計	21,177,161
付属設備	690,300	純資産の部	
機械及び装置	5,575,200	【株主資本】	【 50,066,186】
車両運搬具	1,031,253	[資本金]	[35,700,000]
一括償却資産	706,601	[利益剰余金]	[14,366,186]
土地	1,757,000	利益準備金	2,499,000
[投資その他の資産]	[10,000]	(その他利益剰余金)	(11,867,186)
出資金	10,000	別途積立金	4,000,000
		圧縮積立金	6,352,463
		繰越利益剰余金	1,514,723
		純資産合計	50,066,186
資産合計	71,243,347	負債・純資産合計	71,243,347

損 益 計 算 書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

(単位：円)

I 売	上	高			
	売	上	高	51,555,252	
	役	務	収	4,992,989	56,548,241
			益		
II 売	上	原	価		
	当	期	農	76,938,458	76,938,458
			産		
			物		
			等		
			原		
			価		
			売		△20,390,217
			上		
			総		
			利		
			益		
III 販	売	費	及		
	び	一	般		
			管		
			理		
			費	3,922,192	3,922,192
			營		
			業		
			利		
			益		△24,312,409
IV 営	業	外	収		
			益		
	受	取	利	3,683	
			息		
	受	取	配	80	
			当		
			金		
	奨	励	金	5,898,010	
	作	付	助	16,884,363	
			成		
			収		
			入		
	雑	収	入	3,422,501	26,208,637
V 営	業	外	費		
			用		
	支	払	利	45,660	45,660
			息		
			経		
			常		
			利		
			益		1,850,568
VI 特	別	利	益		
	固	定	資	90,908	
			産		
			売		
			却		
			益		
	農	業	経	5,063,637	
			営		
			基		
			盤		
			強		
			化		
			準		
			備		
			金		
			取		
			崩		
			額		
	圧	縮	特	1,000,000	6,154,545
			別		
			勘		
			定		
			取		
			崩		
			額		
VII 特	別	損	失		
	固	定	資	82,880	
			産		
			売		
			却		
			損		
	固	定	資	6,004,052	6,086,932
			産		
			圧		
			縮		
			損		
			税		
			引		
			前		
			当		
			期		
			純		
			利		
			益		1,918,181
			法		
			人		
			税		
			、		
			住		
			民		
			税		
			及		
			び		
			事		
			業		
			税		565,500
			当		
			期		
			純		
			利		
			益		1,352,681

販売費及び一般管理費

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

(単位：円)

役員報酬		1,900,000	
退職金		30,000	
福利厚生費		14,873	
接待交際費		30,534	
通信費		127,665	
水道光熱費		263,640	
租税公課		21,630	
事務消耗品費		26,878	
支払手数料		701,718	
減価償却費		87,100	
研修費		500,000	
新聞図書費		29,148	
雑		189,006	
合	計		3,922,192
			3,922,192

農産物等原価報告書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

(単位：円)

I 材	料	費			
	種	苗	費	7,206,520	
	肥	料	費	4,350,626	
	農	薬	費	3,409,702	
	諸	材	料	646,196	15,613,044
II 労	務	費			
	給	料	手	20,119,200	
	賞		与	4,969,800	
	法	定	福	4,667,172	
	福	利	厚	1,078,978	30,835,150
	利	厚	生	費	
III 外	注	費			
	作	業	委	2,225,658	2,225,658
	託	費			
IV 農産物等	経	費			
	動	力	光	2,117,244	
	農		具	580,381	
	修		繕	3,536,122	
	租	税	公	358,312	
	賃		借	281,900	
	共	濟	掛	1,000,649	
	作	業	用	20,476	
	減	価	償	2,338,233	
	リ	一	ス	1,014,000	
	利		用	12,965,037	
	支	払	地	1,822,486	
	土	地	改	41,926	
	交		通	613,092	
	水	道	料	80,000	
	雑		費	1,494,748	28,264,606
当期総農産物等費用					76,938,458
当期農産物等原価					76,938,458

株主資本等変動計算書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日
(単位：円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	
		資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金
当期首残高	35,700,000		2,320,500	4,000,000
当期変動額				
剰余金の配当			178,500	
圧縮積立金の取崩				
当期純利益				
当期変動額合計	-	-	178,500	-
当期末残高	35,700,000		2,499,000	4,000,000

	株主資本			
	利益剰余金			株主資本 合計
	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
	圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	7,160,063	1,317,942	14,798,505	50,498,505
当期変動額				
剰余金の配当		Δ1,963,500	Δ1,785,000	Δ1,785,000
圧縮積立金の取崩	Δ807,600	807,600		
当期純利益		1,352,681	1,352,681	1,352,681
当期変動額合計	Δ807,600	196,781	Δ432,319	Δ432,319
当期末残高	6,352,463	1,514,723	14,366,186	50,066,186

	純資産合計
当期首残高	50,498,505
当期変動額	
剰余金の配当	Δ1,785,000
圧縮積立金の取崩	
当期純利益	1,352,681
当期変動額合計	Δ432,319
当期末残高	50,066,186

個 別 注 記 表

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産・・・定額法

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式により処理しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 20,032,831円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

普通株式（発行済株式）

前期末株式数（発行済普通株式） 714株

当期末株式数（発行済普通株式） 714株

(2) 配当に関する事項

配当財産が金銭の場合

株式の種類

普通株式

決議

定時株主総会

配当金の総額 1,785,000円

1株当たり配当額 2,500円00銭

基準日 令和03年03月31日 効力発生日 令和03年05月27日

基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

株式の種類

普通株式

決議

定時株主総会

配当金の総額 714,000円

1株当たり配当額 1,000円00銭

基準日 令和04年03月31日 効力発生日 令和04年05月26日

5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額 70,120円70銭

(2) 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額 1,894円51銭

利益処分（案）

(単位：円)

I 繰越利益剰余金		
当期純利益	1,352,681	
前期繰越剰余金	162,042	1,514,723
II 利益処分額		
利益準備金	71,400	
株主配当金	714,000	785,400
III 次期繰越利益		729,323


監査報告書

私たちは、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの有限会社グリーンサポートこうかの会計及び業務の監査を行った結果、いずれも適正かつ正確であったものと認めます。

令和4年5月12日

有限会社グリーンサポートこうか

監査役 正木新造  印

監査役 談楽晴夫  印

第 2 0 期 事 業 計 画 書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

有限会社 グリーンサポートこうか
滋賀県甲賀市甲賀町相模451番地

有限会社グリーンサポートこうか 第20期（令和4年度）事業計画（案）

会社設立後20期目を迎え、経営の安定化と経営基盤の充実を図るため、以下の事項について取り組みます。

1. 「人・農地プラン」や「農地中間管理機構」を活用して、農地の集積・集約に地域と連携して取り組み、農地の有効利用や農業経営の効率化を図ります。
2. 「環境保全型農業」には、当社が独自に取り組むこととしますが、各集落が取組む農村まるごと保全向上対策へ参加するとともに、地域との共存共栄を図ります。
3. 農地の高度利用を図るため、地域の集落営農で作付けされている小麦収穫後に適地を選定し、大豆の作付けを推進します。
4. 農業機械の利用効率を高め生産コストの低減を図るとともに、作物の栽培管理を徹底し増収増益に取り組みます。
5. 当社の将来を見据えた中で、水稻・麦・大豆だけでなく施設園芸農業等に取り組むため、社員教育の充実を図り人材育成の強化に努めます。
6. J Aや農機具メーカー等と連携し、低コスト及び省力化に取り組むことを実践します。また、魅力ある次世代農業につなげるため、スマート農業に取り組みます。

令和4年度の作付等の計画は以下のとおりです。

	令和4年度		令和3年度（実績）
	作物名	面積	面積
作付計画	水稻	63.00 ha	62.28 ha
	麦	20.00 ha	20.20 ha
	大豆(麦あと)	19.00 ha	17.29 ha
	大豆(期間借地)	4.50 ha	4.99 ha
	施設・露地野菜	0.30 ha	0.25 ha
	保全管理・景観作物	0.60 ha	0.65 ha
	小計	107.40 ha	105.66 ha
作業受託	作業内容	面積	面積
	水稻耕起	3.00 ha	2.27 ha
	水稻田植	3.00 ha	3.53 ha
	水稻刈取	3.00 ha	3.17 ha
	麦刈取	24.00 ha	23.26 ha
	大豆刈取	6.00 ha	5.01 ha
	農薬散布	15.00 ha	22.72 ha
	防除	15.00 ha	8.90 ha
	小計	69.00 ha	68.86 ha
	畦塗	3,300 m	3,118 m
	除草作業	1.50 ha	1.42 ha
	除草作業（トラクター作業機等）	100 時間	112 時間

有限会社グリーンサポートこうか 第20期（令和4年度）予算書（案）

収入

単位 円

区分	科目	① 令和4年度予算額	② 令和3年度予算額	令和3年度決算額 (参考)	比較①-②	備考
売上高 55,900,000	水稲	48,000,000	47,000,000	48,317,636	1,000,000	水稲作付増63ha
	麦	900,000	500,000	1,209,883	400,000	
	大豆	1,500,000	1,500,000	1,876,669	0	
	野菜	500,000	300,000	151,064	200,000	ハウス栽培・露地野菜作付け
	役務収益	5,000,000	4,000,000	4,992,989	1,000,000	スマート農業機械の活用
営業外収益 22,400,000	作付助成・奨励金	22,000,000	22,000,000	22,782,373	0	
	雑収入	400,000	400,000	3,426,319	0	
合計		78,300,000	75,700,000	82,756,933	2,600,000	

支出

区分	科目	① 令和4年度予算額	② 令和3年度予算額	令和3年度決算額 (参考)	比較①-②	備考
材料費 15,900,000	種苗費	7,500,000	7,000,000	7,206,520	500,000	作付面積増・ハウス栽培取組
	肥料費	4,000,000	3,600,000	4,350,626	400,000	作付面積増・ハウス栽培取組
	農薬費	3,800,000	3,600,000	3,409,702	200,000	作付面積増・ハウス栽培取組
	諸材料費	600,000	500,000	646,196	100,000	
農産物等経費 27,140,000	作業委託費	1,900,000	2,200,000	2,225,658	△ 300,000	委託作業（草刈）面積減
	動力光熱費	1,800,000	1,500,000	2,117,244	300,000	燃料価格高
	農具費・修繕費	4,000,000	3,500,000	4,116,503	500,000	
	共済掛金	1,300,000	1,000,000	1,000,649	300,000	
	リース料	1,200,000	1,000,000	1,014,000	200,000	
	租税公課	300,000	300,000	358,312	0	
	利用料	12,000,000	12,000,000	12,965,037	0	
	土地地代	1,800,000	1,700,000	1,822,486	100,000	
	賃借料	300,000	300,000	281,900	0	
	水利費	40,000	40,000	41,926	0	
	水道光熱費	50,000	0	80,000	50,000	
	減価償却費	2,000,000	2,000,000	2,338,233	0	
	衣料費・雑費	450,000	420,000	1,515,224	30,000	
労務費 31,500,000	給与・賞与・通勤手当	25,700,000	25,350,000	25,702,092	350,000	
	法定福利費	4,700,000	4,700,000	4,667,172	0	
	福利厚生費	1,100,000	1,200,000	1,078,978	△ 100,000	
一般管理費 3,710,000	報酬	1,900,000	1,900,000	1,900,000	0	
	事務用品・印刷費・通信費等	210,000	210,000	183,691	0	
	接待交際費・福利厚生費等	40,000	70,000	75,407	△ 30,000	
	水道光熱費	250,000	250,000	263,640	0	
	租税公課	20,000	20,000	21,630	0	
	研修費	500,000	500,000	500,000	0	
	支払手数料	600,000	600,000	701,718	0	
	雑費	100,000	100,000	189,006	0	
営業外費用 50,000	減価償却費	90,000	90,000	87,100	0	
	支払利息	50,000	50,000	45,660	0	
	農業経営強化準備金	0	0	0	0	
	経常利益			1,850,623	0	
合計		78,300,000	75,700,000	82,756,933	2,600,000	

報告第13号

一般財団法人土山町緑のふるさと振興会の経営状況の報告について

一般財団法人土山町緑のふるさと振興会の経営状況は別添のとおりであるので、
地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定によりこれを
報告する。

令和4年8月30日

甲賀市長 岩永裕貴

令和3年度
事業報告書・決算書

令和4年度
事業計画書・予算書

一般財団法人 土山町緑のふるさと振興会

目 次

令和3年度 事業報告書・決算書

○事業報告書

§ I 事業の概要	1～7
§ II 事業別収入額	8、9
§ III 主な投資状況	10
§ IV 職務の概要	11～13

○決算書

貸借対照表	14
貸借対照表内訳表	15
正味財産増減計算書	16、17
正味財産増減計算書内訳表	18
財務諸表に関する注記	19、20
財産目録	21、22
収支計算書	23、24
収支計算書に関する注記	25
監査報告書	26

令和4年度 事業計画書・予算書

○事業計画書

1 公益目的事業	27
2 収益事業	28

○予算書

予算書（正味財産増減計算書ベース）	29、30
予算書内訳表（ 〃 ）	31、32

令和3年度 事業報告書・決算書

事業報告書

§ I 事業の概要

新型コロナウイルス感染症の発生から2年余りが経過いたしました。

現在も長期化する感染症や経済の見通しは非常に不透明となっており、厳しい社会情勢が続いているなか、令和3年度、一般財団法人土山町緑のふるさと振興会は、甲賀市から指定管理を受けている施設の運営管理及び各公園等の維持管理業務委託の受託に伴う適正な管理につとめるとともに、自然との調和を図り、農林業を始め産業の振興と、緑豊かで住みよい環境の形成を図ることを目的として事業を実施いたしました。

今後の運営管理のあり方については、感染症防止対策に努め、それぞれの施設の特徴を活かした利用を図るとともに、なお一層の安全管理と経費節減を行い、適正な財団運営に努めてまいります。

(1) 公益事業

① キャンプ場等の運営管理事業（指定管理）

青土ダムエコーバレイ及びブルーリバーパーク施設維持管理の指定管理業務で宿泊施設・遊戯施設を活用し、都市住民や近郊地域住民の集客を図ってまいりました。

有料施設の利用者数は本年度、8月の悪天候や9月における緊急事態宣言下の休業、冬期においてはキャンプ場内の積雪や水道施設の凍結で休業を余儀なくされ、全体としては、24,838人と前年より約940人減少いたしました。

利用客はメディアの影響もあり、少人数や家族、ソロキャンプでの利用が多い状況であります。

今後、感染症の動向にも留意しながら、新しい生活様式に対応した運営、施設の利便性を図り、ホームページや観光情報誌等を活用しながらさらなる集客につなげてまいります。

なお、無料施設の利用者は概ね3倍程度あると推測され、施設の年間利用者は約7万人程度と考えられます。

② 体験・交流事業

都市住民との交流事業として、石窯体験、木工体験等の各種体験事業を実施しました。しかし、感染症対策の観点から団体利用がなく、今後は、工夫をしながら事業を行ってまいります。

体験学習及び交流事業	イベント	実施回数等	参加者等
石窯体験	ピザ作り	7回	35名
木工体験(工作)	万華鏡、花台、マグカップ、ハーバリウム体験、キーラック等	21回	128名

③ 特産品販売所の運営管理事業（指定管理）

平成24年度より、業務委託を行い土曜日、日曜日、月曜日、祝日、第3火曜日の午前10時から午後4時までを開店日とし施設管理を行いました。

(2) 収益事業

① 公園、緑地維持管理業務（指定管理及び受託）

市からの指定管理並びに業務委託を受けて、各自治会・団体の協力をいただきながら公園・緑地等の安全確保と美観保持のため、適正な維持管理に努めました。

② 遊休地テントサイト（5区画）の運営管理事業（自主事業）

テント利用者の増加およびバイク利用者の要望に応え、第2オートキャンプ場上段にある約600㎡の遊休地を活用したテントサイトの運営管理事業を行いました。

③ 喫茶売店運営事業

利用者のニーズに応えるため、販売商品や喫茶メニューの検討を行なうとともに衛生管理に努めました。特に、グラウンドゴルフをご利用の方が、昼食場所として気軽に利用できるようメニューの配慮にも努め、売店では、土山茶のPRを行いました。

④ 遊具運営事業

利用者の安全確保を第一に、施設内及び遊具等の点検を強化し運営管理に努めました。

(3) 管理事業

定期的な理事会、評議員会を開催しました。

表1 有料施設利用者数

(単位：人)

施設名		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	前年度比
宿泊施設	バンガロー	3,403	3,512	3,630	2,343	2,563	109.4%
	テントサイト	2,438	2,560	3,036	2,199	2,243	102.0%
	遊休地テントサイト	226	275	276	107	104	97.2%
	体験施設	1,403	1,587	1,498	446	612	137.2%
	その他施設	878	1,119	1,065	18	16	88.9%
	計	8,348	9,053	9,505	5,113	5,538	108.3%
遊戯施設	バーベキュー	4,322	4,020	3,652	1,034	1,312	126.9%
	研修会議室	33	30	118	20	0	0.0%
	テニスコート	662	745	735	235	408	173.6%
	観光ボート	0	0	0	0	0	0.0%
	貸し竿・振興会入漁券	377	458	409	257	247	96.1%
	ダム釣り	2,588	2,143	2,317	3,026	2,690	88.9%
	ホビーサイクル	2,511	2,187	2,639	2,016	2,206	109.4%
	オフロードバギー	2,992	2,850	2,950	2,395	2,159	90.1%
	キャタピラカー	660	1,024	1,130	1,048	1,364	130.2%
	バッテリーカー	2,827	2,449	2,266	1,655	1,865	112.7%
	グラウンドゴルフ	8,892	10,032	8,556	7,382	6,118	82.9%
	計	25,864	25,938	24,772	19,068	18,369	96.3%
喫茶・売店		2,699	2,298	2,051	1,598	931	58.3%
合計		36,911	37,289	36,328	25,779	24,838	96.3%

表2 宿泊施設 (バンガロー、テントサイト、体験施設) 利用者の居住地状況

(単位：人)

居住地区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	前年度比
市内	308	339	287	264	375	142.0%
県内	1,601	1,470	1,608	1,426	1,705	119.6%
県外	5,561	6,125	6,545	3,405	3,442	101.1%
合計	7,470	7,934	8,440	5,095	5,522	108.4%

表3 宿泊施設（バンガロー、テントサイト、体験施設）の月別利用者状況

（単位：人）

令和3年度	施設名			
	バンガロー	テントサイト	遊休地 テント サイト	体験施設
令和3年 4月	227	252	9	70
5月	250	336	21	17
6月	137	95	7	44
7月	338	291	26	111
8月	628	189	8	161
9月	0	0	0	0
10月	228	334	12	32
11月	229	249	10	48
12月	108	92	6	41
令和4年 1月	22	28	0	0
2月	75	75	0	0
3月	321	302	5	88
合計（人）	2,563	2,243	104	612

表4 公園管理実施箇所

1) 直営管理

実施場所	内容	契約件名
東海自然歩道	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、肥培管理、公園便所管理	東海道自然管理
青土ダム公園A地区 (ダム下流多目的広場)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、施肥管理、公園便所管理、草刈、グラウンド整備	青土ダム公園維持管理
青土ダム公園B地区 (ダム下流台地)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、施肥管理、草刈、夢の小川管理	
青土ダム公園C地区 (散策小広場)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、施肥管理、草刈、公園便所管理	
青土ダム公園D地区 (ダムエントランス)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、施肥管理、草刈、公園便所管理	
青土ダム公園E地区 (取水塔前展望広場)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、施肥管理、草刈	
青土ダム公園F地区 (火打谷広場)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、施肥管理、草刈	
青土ダム公園G地区 (横谷広場)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、施肥管理、草刈	
青土ダム公園H地区 (横谷展望広場)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、施肥管理、草刈	
青土ダム公園石神谷 (石神谷広場)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、施肥管理、草刈、遊具施設管理	
青土ダム公園貯水池 (親水広場)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、肥培管理、草刈、送水ポンプ設備管理	
あいの丘文化公園 (A地区)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、肥培管理、草刈、公園便所管理	
あいの丘文化公園 (B地区)	ゴミ収集、芝管理、樹木管理、肥培管理、草刈	
やまびこ公園	ゴミ収集、施肥、草刈、樹木管理	指定管理 (やまびこ公園施設維持管理)
エコバレイ バンガロー周辺	ゴミ収集、芝刈、草刈、樹木管理、バンガロー10棟・体験施設1棟管理、公園便所管理	指定管理 (青土ダムエコバレイ施設維持管理)
エコバレイ テントサイト周辺	ゴミ収集、芝刈、草刈、樹木管理 テニスコート2面管理、テントサイト13区画管理 遊休地テントサイト5区画管理	
エコバレイ 展望台周辺	ゴミ収集、芝刈、樹木管理、散策道の整備	
エコバレイ 林間広場	ゴミ収集、芝刈、草刈、樹木管理、遊具施設管理、公園便所管理、散策道整備、バーベキュー施設管理	
エコバレイ 管理棟周辺	ゴミ収集、駐車場管理、芝刈、草刈、樹木管理	
エコバレイ 親水公園	ゴミ収集、人工河川、釣り堀、バーベキュー施設管理	
エコバレイ 自然散策道	ゴミ収集、草刈、樹木管理、散策道の整備	

実施場所	内 容	契約件名
ブルーリバーパーク 駐車場広場	ゴミ収集、駐車場管理、便所清掃、芝刈、樹木管理	指定管理 (ブルーリ バーパーク 施設維持管 理)
ブルーリバーパーク 円形広場	ゴミ収集、歩道、芝刈、草刈、肥培管理	
ブルーリバーパーク 三角広場	ゴミ収集、芝刈、草刈、樹木管理、グラウンドゴルフ場管理	
ブルーリバーパーク バギー等運行広場	ゴミ収集、芝刈、草刈、樹木管理、コース管理	
ブルーリバーパーク 右岸広場	ゴミ収集、草刈、樹木管理	
ブルーリバーパーク 左岸広場	ゴミ収集、草刈、樹木管理	
平成万人灯	ゴミ収集、芝管理、草刈、樹木管理、肥培管理	市道ポケッ トパーク等 維持管理
一の松通り沿い緑地	ゴミ収集、松並木手入、草刈、肥培管理	
大黒屋緑地	ゴミ収集、草取、草刈、施肥	
土山町民広場	ゴミ収集、草取、草刈	
ルーラル アメニティー緑地	ゴミ収集、草取、草刈、施肥、防除	
北土山線B地区	ゴミ収集、草取、草刈、施肥、防除	
うぐい川緑地	ゴミ収集、草取、草刈、施肥、防除	
生里野地蔵緑地	ゴミ収集、草取、草刈、施肥、防除	
エコーバレイ 南斜面	ゴミ収集、草刈	観光美化 推進地域
青土ダム桜植樹地域 (1万本植樹)	ゴミ収集、草刈	
前野青土線ダム緑地	ゴミ収集、草取、草刈	
国道1号 辻緑地	ゴミ収集、草取、草刈、施肥、防除	道路美化 推進地域
国道1号 今宿緑地	ゴミ収集、草取、草刈、施肥	
県道交差点及び 国道1号緑地付近 (猪鼻緑地)	ゴミ収集、草取、草刈、施肥	
国道1号 (花枝神社付近緑地)	ゴミ収集、草取、草刈、施肥、防除	
やまびこドーム周辺	ゴミ清掃、芝刈、草刈	やまびこ ドーム周辺 清掃業務
やまびこドーム法面	植剪定	やまびこ ドーム法面 植剪定業務

2) 各自治会、団体への委託管理

委託先	実施場所	委託内容	契約件名
大河原老人会	野洲川堤防地	清掃、草刈等	観光美化
	テニス公園・緑地等	清掃、ゴミ収集、草取、草刈	推進地域
鮎河東野老人会	うぐい川沿い等	清掃、ゴミ収集、草取、草刈	観光美化 推進地域
鮎河桜を守る会	野洲川うぐい川付近 (うぐい川桜並木)	清掃、ゴミ収集、草取、草刈、施肥、防除	
鮎河東野1・2区	うぐい川緑地 (うぐいの里公園)	清掃、ゴミ収集、草取、草刈、施肥、整枝	
山中区	国道1号山中地先から 鈴鹿峠緑地、待避所 (新山中緑地)	清掃、ゴミ収集	道路美化 推進地域
	山中緑地	清掃、ゴミ収集、草取、草刈、施肥	
	東海自然歩道	清掃、草取、草刈、便所清掃	東海自然 歩道管理
	馬子唄緑地	ゴミ等清掃、施肥、草取、草刈	市道ポケット パーク等維持 管理
	一里塚緑地	ゴミ等清掃、施肥、草取、草刈	
	一本松緑地	ゴミ等清掃、施肥、草取、草刈	
黒滝区	黒滝線沿い緑地	ゴミ等清掃、施肥、草取、草刈	市道ポケット パーク等維持管 理
上北部老人会 (ゆうゆうクラブ)	ダム下流多目的広場	ゴミ等清掃、草取、草刈、グラウンド整備	青土ダム公園 維持管理
北東区	国道1号緑地付近 (道の駅駐車場)	清掃、ゴミ収集、草取、草刈、施肥、防除	道路美化 推進地域
	トラバース沿い緑地	ゴミ等清掃、草取、草刈、施肥、防除	市道ポケット パーク等維持 管理
北西区老人会	北土山線A地区	ゴミ等清掃、草取、草刈、施肥、防除	
頓宮区	国道1号 (頓宮緑地)	清掃、ゴミ収集、草取、草刈	道路美化 推進地域
大野市場区	東海道松並木	ゴミ等清掃、草取、草刈、つつじ整枝	市道ポケット パーク等維持管 理
土山地域 女性の会	あいの丘文化公園	ゴミ等清掃、草取、草刈	指定管理 (あいの丘文化公 園施設維持管理)

§ II 事業別収入額

1. 事業収入

(単位：千円)

事業	施設名等	H 2 9 年度	H 3 0 年度	R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度	前年度比	
公益目的事業	キャンプ場運営等	指定管理料	7,815	7,815	7,887	7,959	8,664	108.9%
		バンガロー	4,556	4,936	5,196	3,504	4,651	132.7%
		テントサイト	2,001	2,250	2,588	2,053	2,586	126.0%
		バーベキュー施設	1,645	1,618	1,454	489	605	123.7%
		体験施設	1,684	1,813	1,950	687	918	133.6%
		漁協入漁券	396	328	355	463	412	89.0%
		グラウンドゴルフ	1,600	1,806	1,540	1,329	1,101	82.8%
		その他施設	176	224	213	4	3	75.0%
	計	19,873	20,790	21,183	16,488	18,940	114.9%	
	体験事業	体験教室	303	230	241	61	64	104.9%
		その他	4	0	0	0	0	
	計	307	230	241	61	64	104.9%	
	小	計	20,180	21,020	21,424	16,549	19,004	114.8%
収益事業	公園管理	指定管理料	804	804	811	818	885	108.2%
		委託料	6,666	6,696	6,766	6,782	6,797	100.2%
		遊休地テントサイト	132	215	212	115	112	97.4%
	計	7,602	7,715	7,789	7,715	7,794	101.0%	
	喫茶・売店	喫茶	1,082	920	979	738	440	59.6%
		売店	2,526	2,530	2,747	1,260	1,403	111.3%
		その他(レンタル等)	197	226	217	132	177	134.1%
	計	3,805	3,676	3,943	2,130	2,020	94.8%	
	遊戯施設	観光ボート	0	0	0	0	0	0.0%
		ホビーサイクル	1,255	1,093	1,319	1,008	1,103	109.4%
		オフロードバギー	1,246	1,187	1,229	998	900	90.2%
		キャタピラカー	165	256	282	262	341	130.2%
		バッテリーカー	283	245	227	166	187	112.7%
		貸し竿・振興会入漁券	186	227	203	128	123	96.1%
	計	3,135	3,008	3,260	2,562	2,654	103.6%	
	小	計	14,542	14,399	14,992	12,407	12,468	100.5%
	総	合	計	34,722	35,419	36,416	28,956	31,472

2. 市との指定管理および委託等契約額

(単位：円)

契約件名		H 2 9 年度	H 3 0 年度	R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度	前年度比
公益目的事業	甲賀市あいの森ふれあい公園 青土ダムエコーバレイ指定管理	6,716,000	6,716,000	6,778,185	6,839,815	7,524,000	110.0%
	甲賀市ブルーリバーパーク 指定管理	199,000	199,000	200,843	202,157	223,000	110.3%
	リップルCHA・CHA 指定管理	900,000	900,000	908,333	917,000	917,000	100.0%
	計	7,815,000	7,815,000	7,887,361	7,958,972	8,664,000	108.9%
収益事業	道路美化推進地域における 緑地・公園等管理業務委託	412,000	412,000	419,630	419,100	419,100	100.0%
	観光美化推進地域における 緑地・公園等管理業務委託	489,000	489,000	498,055	498,300	498,300	100.0%
	東海自然歩道管理委託	387,000	387,000	394,167	387,000	387,000	100.0%
	青土ダム公園維持管理業務委託	4,104,000	4,104,000	4,142,000	4,180,000	4,180,000	100.0%
	土山町管内市道・ポケットパ ーク等維持管理業務委託	1,239,840	1,239,840	1,262,800	1,262,800	1,262,800	100.0%
	甲賀市あいの丘文化公園 指定管理	761,000	761,000	768,046	774,954	838,000	108.1%
	甲賀市やまびこ公園指定管理	43,000	43,000	43,398	43,602	47,000	107.8%
	山びこドーム周辺清掃業務委託	34,400	34,400	34,400	34,400	34,400	100.0%
	山びこドーム法面模剪定業務委託			15,400		15,000	
計	7,470,240	7,470,240	7,577,896	7,600,156	7,681,600	101.1%	
合 計	15,285,240	15,285,240	15,465,257	15,559,128	16,345,600	105.1%	

§ III 主な投資状況

(単位：円)

種目	内 容	投資額	相 手
車両	公用車修理、車検整備	95,400	江洲自動車総合センター(株)他
什器備品・補修・委託等	第一オートキャンプ場便所浄化槽ポンプ修繕代	199,650	(株)ヒロセ
	エコーバレイ放送設備取替工事代	114,400	エルピー(株)
	遊具バッテリーカー購入(4台)	1,331,000	ミゼッティ工業(株)
	キャンプ場・公園清掃委託業務	495,264	(公社)甲賀市シルバー人材センター
	会計処理委託	869,000	上杉会計事務所
	ホームページサポート管理委託	105,600	(株)ユニオンネット
	管理棟、リップル警備委託	422,400	総合警備保障(株)
	飲料水水質検査(管理棟、リップル)委託	311,850	東西化学産業(株)
	配水池等設備点検・水質検査委託	572,000	東西化学産業(株)
	浄化槽清掃(キャンプ場、ブルーリバー、リップル等)	939,950	(株)ヒロセ
	便所汲取り委託	373,440	(株)ヒロセ

§ IV 職務の概要

1. 役員などに関する事項

役職名	氏名	就任年月日	役職	手当	備考
理事	水上 貢	R 3. 6. 29	理事長	有	再任
	飯塚 直樹	R 3. 6. 29	副理事長	有	再任
	渡邊 俊博	R 3. 6. 29		無	再任
	三上 守	R 3. 6. 29		無	再任
	小林昇一郎	R 3. 6. 29		無	再任
	八田 忠	R 3. 6. 29		無	新任
	由良 正宣	R 3. 6. 29		無	新任
	久保 重衛	R 3. 6. 29		無	新任
監事	薮 幸広	R 3. 6. 29		無	再任
	山本 健司	R 3. 6. 29		無	新任
評議員	安井 直明	R 3. 6. 29		無	再任
	青木 次郎	R 3. 6. 29		無	新任
	辻 聡	R 3. 6. 29		無	新任
	黒河 盛昭	R 3. 6. 29		無	新任
	宇佐美昭則	R 3. 6. 29		無	新任
	前田 明博	R 3. 6. 29		無	新任

2. 職員に関する事項

役名	氏名	採用年月日	担当業務	備考
施設長代理	(飯塚 直樹)		業務管理	※副理事長
事務局長	丸山 朋美	H 19. 2. 21	一般事務・業務管理	
パート職員	大野 幸市	H 23. 7. 4	業務管理	
〃	南 とき子	H 18. 4. 1	〃	
〃	椎野 里美	H 31. 4. 24	〃	
アルバイト	小倉 新一	H 23. 4. 1	遊具管理	
〃	廣岡 豊彦	H 30. 3. 1	遊具管理、業務管理	
〃	山本 健太	R 3. 8. 1	遊具管理	
派遣	福山 友子	H 30. 4. 16	清掃業務	(公社) 甲賀市シルバー人材センター

3. 役員会等に関する事項

3. 1) 理事会

開催年月日	出席者数	議事事項	結果
R 3. 6. 1 8 (書面決議)	出席者 10名 欠席者 0名 出席監事 2名	議案第1号 令和2年度事業報告及び決算につき承認を 求めることについて 議案第2号 令和3年度第1回評議員会の開催につき承 認を求めることについて 報告事項 職務執行状況報告	認定
R 3. 7. 2 1	出席者 7名 欠席者 1名 出席監事 1名	議案第1号 理事長・副理事長の選出について 報告事項 令和3年度事業計画及び収支予算について	認定
R 3. 1 1. 8	出席者 8名 欠席者 0名 出席監事 2名	令和3年度運営状況について 今後の運営方針について	認定
R 4. 3. 3 0 (書面決議)	出席者 8名 欠席者 0名 出席監事 2名	議案第1号 令和4年度事業計画及び収支予算の承認を 求めることについて 報告事項 職務執行状況報告	認定

3. 2) 評議員会

R 3. 6. 2 9 (書面決議)	出席者 8名 欠席者 0名	議案第1号 令和2年度事業報告及び決算につき承認を 求めることについて 議案第2号 役員（理事・監事）及び評議員の選任につ いて	承認
-----------------------	------------------	---	----

4. 許可、認可、及び承認に関する事項

新型コロナウイルス感染症に関する制度

申請日	交付決定日	制度の概要	交付額(円)
R3. 11. 18	R3. 11. 25	中小企業庁 月次支援金 (対象月：9月)	200,000
R3. 11. 30	R3. 12. 28	滋賀県事業継続支援金 (第3期)	200,000
R4. 1. 28	R4. 2. 15	甲賀市事業継続支援金	100,000
合計		申請件数3件	500,000

5. 契約に関する事項

5. 1) 市との指定管理、受託契約

契約日	相手方	契約の概要	契約金額(円)
R3. 4. 1	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 観光美化推進地域における緑地・公園等管理業務委託	498,300
R3. 4. 1	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 道路美化推進地域における緑地・公園等管理業務委託	419,100
R3. 4. 1	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 東海自然歩道管理業務委託	387,000
R3. 4. 1	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 青土ダム公園維持管理業務委託	4,180,000
R3. 4. 1	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 甲賀市あいの森ふれあい公園・青土ダムエコーバレイ指定管理者年度協定	7,524,000
R3. 4. 1	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 甲賀市ブルーリバーパーク指定管理者年度協定	223,000
R3. 4. 1	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 甲賀市あいの丘文化公園指定管理者年度協定	838,000
R3. 4. 1	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 甲賀市やまびこ公園指定管理者年度協定	47,000
R3. 5. 11	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 土山地域市道・ポケットパーク等維持管理業務委託	1,262,800
R3. 4. 1	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 リップル”CHA・CHA”指定管理者年度協定	917,000
R3. 6. 10	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 甲賀市やまびこドーム周辺清掃業務委託	34,400
R3. 7. 1	甲賀市長 岩永 裕貴	令和3年度 甲賀市やまびこドーム法面植剪定業務委託	15,000
合計		契約件数12件	16,345,600

5. 2) 土山町内各自治会、団体との環境美化ボランティア契約

契約日	相手方	契約の概要	契約金額(円)
R3. 5. 17	鮎河東野区他5自治会及び大河原老人会他5団体	令和3年度環境美化清掃ボランティア活動(19箇所)	880,000

6. 寄付金に関する事項

なし

7. 県の指示に関する事項

なし

8. その他

なし

貸借対照表

令和 4 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：一般財団法人 土山町緑のふるさと振興会

事業名：事業全体

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	36,980,621	36,895,289	85,332
現金	234,460	217,250	17,210
普通預金	36,746,161	36,678,039	68,122
未収入金	6,413,400	3,225,200	3,188,200
前払費用		311	△311
仮払金		42,140	△42,140
流動資産合計	43,394,021	40,162,940	3,231,081
固定資産			
基本財産			
基本財産預金	50,000,000	50,000,000	
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
特定資産			
減価償却引当資産	7,902,474	7,902,214	260
修繕引当資産	7,274,618	7,274,306	312
特定資産合計	15,177,092	15,176,520	572
その他固定資産			
建築物	603,471	661,700	△58,229
構築物	920,678	1,078,472	△157,794
機械装置	1	1	
車両運搬具	19	19	
什器備品	1,862,725	773,485	1,089,240
保証金	20,250	20,250	
投資有価証券	10,000	10,000	
その他固定資産合計	3,417,144	2,543,927	873,217
固定資産合計	68,594,236	67,720,447	873,789
資産合計	111,988,257	107,883,387	4,104,870
II 負債の部			
流動負債			
未払金	3,104,839	2,748,365	356,474
流動負債合計	3,104,839	2,748,365	356,474
固定負債			
長期未払金		38,800	△38,800
固定負債合計	0	38,800	△38,800
負債合計	3,104,839	2,787,165	317,674
III 正味財産の部			
一般正味財産	108,883,418	105,096,222	3,787,196
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	
(うち特定資産への充当額)	(15,177,092)	(15,176,520)	(572)
正味財産合計	108,883,418	105,096,222	3,787,196
負債及び正味財産合計	111,988,257	107,883,387	4,104,870

貸借対照表内訳表

令和4年3月31日現在(決算)

法人名: 一般財団法人 土山町緑のふるさと振興会

(単位: 円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
流動資産					
現金預金	0	0	36,980,621	0	36,980,621
未収入金	3,985,000	2,428,400			6,413,400
会計区分間貸付金		37,896,708		△ 37,896,708	0
流動資産合計	3,985,000	40,325,108	36,980,621	△ 37,896,708	43,394,021
固定資産					
基本財産					
基本財産預金			50,000,000		50,000,000
基本財産合計	0	0	50,000,000	0	50,000,000
特定資産					
減価償却引当資産	4,597,415	3,305,059			7,902,474
修繕引当資産	5,766,624	1,507,994			7,274,618
特定資産合計	10,364,039	4,813,053	0	0	15,177,092
その他固定資産					
建物	603,470	1			603,471
構築物	920,677	1			920,678
機械装置	1				1
車両運搬具	1	18			19
什器備品	4	1,862,721			1,862,725
保証金	8,400	11,850			20,250
投資有価証券			10,000		10,000
その他固定資産合計	1,532,553	1,874,591	10,000	0	3,417,144
固定資産合計	11,896,592	6,687,644	50,010,000	0	68,594,236
資産合計	15,881,592	47,012,752	86,990,621	△ 37,896,708	111,988,257

II 負債の部					
流動負債					
未払金	1,712,260	1,133,542	259,037		3,104,839
会計区分間借入金	8,083,383		29,813,325	△ 37,896,708	0
流動負債合計	9,795,643	1,133,542	30,072,362	△ 37,896,708	3,104,839
固定負債					
長期未払金					0
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	9,795,643	1,133,542	30,072,362	△ 37,896,708	3,104,839

III 正味財産の部					
一般正味財産	6,085,949	45,879,210	56,918,259	0	108,883,418
(うち基本財産への充当額)			50,000,000		50,000,000
(うち特定資産への充当額)	10,364,039	4,813,053			15,177,092
正味財産合計	6,085,949	45,879,210	56,918,259	0	108,883,418
負債及び正味財産合計	15,881,592	47,012,752	86,990,621	△ 37,896,708	111,988,257

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日（決算）まで

法人名：一般財団法人 土山町緑のふるさと振興会

事業名：事業全体

（単位： 円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
經常収益			
基本財産運用益	5,000	28,479	△23,479
基本財産利息収入	5,000	28,479	△23,479
特定資産運用益	572	1,342	△770
特定資産利息収入	572	1,342	△770
事業収益	31,472,104	28,956,494	2,515,610
指定管理料収入	9,549,000	8,777,528	771,472
宿泊施設収入	8,157,950	6,247,300	1,910,650
BBQ・GG・入漁券収入	2,117,800	2,281,000	△163,200
各種体験収入	64,600	60,900	3,700
委託料収入	6,796,600	6,781,600	15,000
エコーパレイ喫茶・売店収入	2,019,954	2,130,466	△110,512
遊具運営収入	2,653,500	2,562,200	91,300
公園管理収入	112,700	115,500	△2,800
雑収益	519,059	2,469,696	△1,950,637
受取利息	319	306	13
雑収益	518,740	2,469,390	△1,950,650
經常収益計	31,996,735	31,456,011	540,724
經常費用			
事業費用	25,554,231	24,244,241	1,309,990
原材料費	1,160,440	1,291,404	△130,964
商品仕入	1,039,508	903,124	136,384
給与当	3,816,720	3,367,180	449,540
賃金	1,621,245	1,481,624	139,621
法定福利費	4,263,192	4,172,989	90,203
福利厚生費	821,568	717,614	103,954
福厚生費	144,524	119,474	25,050
通信運搬費	278,850	306,235	△27,385
減価償却費	457,783	623,522	△165,739
什器備品費	416,819	281,970	134,849
消耗什器備品費	469,634	513,538	△43,904
肥料、薬剤費	25,927	4,100	21,827
修繕費	1,062,969	1,338,622	△275,653
燃熱水料費	292,508	227,263	65,245
光熱水料費	1,956,422	1,904,355	52,067
賃借料	1,338,937	1,020,163	318,774
保険償	556,750	583,250	△26,500
報費	20,000	50,000	△30,000
租税公課	1,283,900	1,244,600	39,300
負担金支出	132,500	132,500	
広告伝		66,000	△66,000
手数	447,280	365,380	81,900
委託料	3,905,644	3,472,150	433,494
図書修	40,800	38,916	1,884
研費		7,540	△7,540
雑費	311	10,728	△10,417
管理費	1,761,708	1,794,175	△32,467
役員報酬	180,000	180,000	
給与当	200,880	177,220	23,660
手法	48,595	44,586	4,009
法定福利費	43,240	37,769	5,471
賃金	16,858	14,686	2,172

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日（決算）まで

法人名：一般財団法人 土山町緑のふるさと振興会
事業名：事業全体

（単位： 円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
会議費	39,200	71,500	△32,300
旅費交通費	2,360		2,360
通信運搬費	32,860	24,300	8,560
什器備品費	80,270		80,270
消耗什器備品費	19,466	25,930	△6,464
印刷製本費	19,800	57,200	△37,400
光熱水料費	44,078	42,288	1,790
賃借料	22,439	21,003	1,436
租税公課	95,100	94,100	1,000
手数料	47,562	43,093	4,469
委託料	869,000	858,000	11,000
報酬費		102,500	△102,500
経常費用計	27,315,939	26,038,416	1,277,523
評価損益等調整前当期経常増減額	4,680,796	5,417,595	△736,799
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	4,680,796	5,417,595	△736,799
経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	4,680,796	5,417,595	△736,799
法人税、住民税及び事業税	893,600	1,219,200	△325,600
当期一般正味財産増減額	3,787,196	4,198,395	△411,199
一般正味財産期首残高	105,096,222	100,897,827	4,198,395
一般正味財産期末残高	108,883,418	105,096,222	3,787,196
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	108,883,418	105,096,222	3,787,196

財務諸表に関する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法について

固定資産の減価償却方法は、定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理している。

(2) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	50,000,000			50,000,000
小 計	50,000,000			50,000,000
特定資産				
減価償却引当資産	7,902,214	260		7,902,474
修繕引当資産	7,274,306	312		7,274,618
小 計	15,176,520	572		15,177,092
合 計	65,176,520	572		65,177,092

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産預金	50,000,000		50,000,000	
小 計	50,000,000		50,000,000	
特定資産				
減価償却引当資産	7,902,474		7,902,474	
修繕引当資産	7,274,618		7,274,618	
小 計	15,177,092		15,177,092	
合 計	65,177,092		65,177,092	

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	4,896,116	4,292,645	603,471
構 築 物	10,520,823	9,600,145	920,678
機械装置	1,263,600	1,263,599	1
車両運搬具	8,539,541	8,539,522	19
工具器具備品	10,089,580	8,226,855	1,862,725
合 計	35,309,660	31,922,766	3,386,894

5. 公益目的事業資産の明細

キャンプ場、特産品販売所の運営事業における公益目的事業資産は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高
建 物	603,470
構 築 物	920,677
機械装置	1
車両運搬具	1
工具器具備品	3
合 計	1,524,152

体験交流事業における公益目的事業資産は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高
工具器具備品	1
合 計	1

財 産 目 録

令和 4 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：一般財団法人 土山町緑のふるさと振興会
事業名：事業全体

(単位： 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金		現金手許有高	234,460
普通預金		県信用 土山支店 #2056516	35,828,083
		甲賀農協 土山支所 #0023142	918,078
未収入金		甲賀市 公園等管理委託料 他	6,413,400
流動資産合計			43,394,021
(固定資産)			
基本財産			
基本財産預金		甲賀農協 土山支所 #27044421	10,000,000
		甲賀農協 土山支所 #27276822	10,000,000
		甲賀農協 土山支所 #27276844	10,000,000
		甲賀農協 土山支所 #27287600	10,000,000
		甲賀農協 土山支所 #27287611	10,000,000
特定資産			
減価償却引当資産		県信用 土山支店 #2059330-045	750,525
		県信用 土山支店 #2059330-047	500,350
		県信用 土山支店 #2059330-048	300,872
		県信用 土山支店 #2059330-050	1,002,625
		県信用 土山支店 #2059330-067	500,000
		県信用 土山支店 #2059330-069	2,000,000
		県信用 土山支店 #2064383-002	421,199
		県信用 土山支店 #2085153	5,557
		県信用 土山支店 #2085179	2,633
		県信用 土山支店 #2093374	1,204
		甲賀農協 土山支所 #11259734	2,411,760
		甲賀農協 土山支所 #0026947	5,749
修繕引当資産		県信用 土山支店 #2059330-046	1,751,225
		県信用 土山支店 #2059330-049	701,753
		県信用 土山支店 #2059330-051	2,005,250
		県信用 土山支店 #2059330-068	1,000,000
		県信用 土山支店 #2076451-001	302,013
		県信用 土山支店 #2076451-002	500,000
		県信用 土山支店 #2085161	8,729
		県信用 土山支店 #2085187	2,608
		県信用 土山支店 #2085195	1,620
		甲賀農協 土山支所 #24337744	1,000,000
		甲賀農協 土山支所 #0036993	1,420
その他固定資産			
建物		管理用倉庫 鉄骨平屋建	603,470
		バッテリーカー 格納庫	1
構築物		簡易倉庫	1
		親水バーベキュー施設	1
		コインシャワー	5
		釣り堀施設	1
		炊事施設屋根工事	84,830
		グランドゴルフ観覧席	536,219
		屋根付バーベキュー場	299,621
機械装置		コンボヤンマーVIO 1994年式	1
車両運搬具		ホビークル 面白自転車	2
		キャビラ探検車 探検車3台	3
		オフロードバギー 90CC四輪バギー	5

財 産 目 録

令和 4 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：一般財団法人 土山町緑のふるさと振興会
事業名：事業全体

(単位： 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
什器備品		オフロードバギー ヤマハYFM90R	1
		バッテリーカー 5台	5
		ダ イハツハイゼ ットトラックダンプ 480<2527	1
		スズキエアリイパソリミテッド4WD 480せ8395	1
		スズキキャリー 480そ4367	1
		エアコン設備 大型2X2	1
		管理棟設備 事務所, 店舗	1
		厨房 ソノ機械 ソノ打ち機械	1
		グランドゴルフ観覧席 ベンチ	1
		歩行型芝刈り機 ジーテック7GR638	65,424
		歩行型芝刈機 ホートモ7AM80/E8	132,514
		歩行型芝刈機 ホーレックG80/E8	219,513
		遊具 ファミリーケン	188,250
		中古バッテリーカー M169ウマ	314,255
		中古バッテリーカー M175F1	314,255
		中古バッテリーカー M166ハレー	314,255
		中古バッテリーカー M167白バイ	314,255
保証金		リサイクル預託金	20,250
投資有価証券		滋賀県信用組合 出資金 10口	10,000
固定資産合計			68,594,236
資産合計			111,988,257
(流動負債)			
	未払金	水口税務署 確定消費税等 他	3,104,839
流動負債合計			3,104,839
負債合計			3,104,839
正味財産			108,883,418

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日 (決算) まで

法人名：一般財団法人 土山町緑のふるさと振興会

事業名：事業全体

(単位： 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考	執行率
I 事業活動収支の部					
事業活動収入					
基本財産運用収入	30,000	5,000	25,000		16.7
基本財産利息収入	30,000	5,000	25,000		16.7
特定資産運用収入	2,000	572	1,428		28.6
特定資産利息収入	2,000	572	1,428		28.6
事業収入	37,643,000	31,472,104	6,170,896		83.6
指定管理料収入	9,549,000	9,549,000	0		100.0
宿泊施設収入	10,085,000	8,157,950	1,927,050		80.9
BBQ・GG・入漁券収入	3,355,000	2,117,800	1,237,200		63.1
各種体験収入	400,000	64,600	335,400		16.2
委託料収入	6,754,000	6,796,600	△42,600		100.6
エコバレイ喫茶・売店収入	3,800,000	2,019,954	1,780,046		53.2
遊具運営収入	3,460,000	2,653,500	806,500		76.7
公園管理収入	240,000	112,700	127,300		47.0
雑収入	12,000	519,059	△507,059		***.*
受取利息収入	2,000	319	1,681		16.0
雑収入	10,000	518,740	△508,740		***.*
事業活動収入計	37,687,000	31,996,735	5,690,265		84.9
事業活動支出					
事業費支出	34,184,000	25,096,448	9,087,552		73.4
原材料費支出	1,585,000	1,160,440	424,560		73.2
商品仕入支出	2,000,000	1,039,508	960,492		52.0
給与支出	4,933,000	3,816,720	1,116,280		77.4
手当支出	2,344,000	1,621,245	722,755		69.2
賃金支出	6,550,000	4,263,192	2,286,808		65.1
法定福利費支出	1,190,000	821,568	368,432		69.0
福利厚生費支出	170,000	144,524	25,476		85.0
旅費交通費支出	10,000	10,000	0		0.0
通信運搬費支出	307,000	278,850	28,150		90.8
什器備品費支出	950,000	416,819	533,181		43.9
消耗什器備品費支出	695,000	469,634	225,366		67.6
肥料、薬剤費支出	60,000	25,927	34,073		43.2
修繕費支出	1,750,000	1,062,969	687,031		60.7
燃料費支出	350,000	292,508	57,492		83.6
光熱水料費支出	2,487,000	1,956,422	530,578		78.7
賃借料支出	1,523,000	1,338,937	184,063		87.9
保険料支出	555,000	556,750	△1,750		100.3
報償費支出	30,000	20,000	10,000		66.7
租税公課支出	1,114,000	1,283,900	△169,900		115.3
負担金支出	138,000	132,500	5,500		96.0
広告宣伝費支出	50,000	50,000	0		0.0
手数料支出	677,000	447,280	229,720		66.1
交際費支出	5,000	5,000	0		0.0
委託料支出	4,625,000	3,905,644	719,356		84.4
図書費支出	46,000	40,800	5,200		88.7
研修費支出	20,000	20,000	0		0.0
雑支出	20,000	311	19,689		1.6
管理費支出	2,433,000	2,655,308	△222,308		109.1
役員報酬支出	180,000	180,000	0		100.0
給料手当支出	548,000	200,880	347,120		36.7
手当支出	260,000	48,595	211,405		18.7
法定福利費支出	132,000	43,240	88,760		32.8
賃金支出		16,858	△16,858		

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日 (決算) まで

法人名：一般財団法人 土山町緑のふるさと振興会

事業名：事業全体

(単位： 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考	執行率
会 議 費 支 出	150,000	39,200	110,800		26.1
旅 費 交 通 費 支 出	10,000	2,360	7,640		23.6
通 信 運 搬 費 支 出	50,000	32,860	17,140		65.7
什 器 備 品 費 支 出		80,270	△80,270		
消 耗 什 器 備 品 費 支 出	40,000	19,466	20,534		48.7
印 刷 製 本 費 支 出		19,800	△19,800		
光 熱 水 料 費 支 出	80,000	44,078	35,922		55.1
賃 借 料 支 出	21,000	22,439	△1,439		106.9
租 税 公 課 支 出	5,000	988,700	△983,700		***.*
交 際 費 支 出	10,000		10,000		0.0
手 数 料 支 出	70,000	47,562	22,438		67.9
委 託 料 支 出	867,000	869,000	△2,000		100.2
図 書 費 支 出	10,000		10,000		0.0
事業活動支出計	36,617,000	27,751,756	8,865,244		75.8
事業活動収支差額	1,070,000	4,244,979	△3,174,979		396.7
Ⅱ 投資活動収支の部					
投資活動支出					
特定資産取得支出	0	572	△572		
減価償却引当預金支出		260	△260		
修繕引当預金支出		312	△312		
固定資産取得支出	0	1,331,000	△1,331,000		
什器備品購入支出		1,331,000	△1,331,000		
投資活動支出計	0	1,331,572	△1,331,572		
投資活動収支差額	0	△1,331,572	1,331,572		
Ⅲ 財務活動収支の部					
財務活動支出					
長期未払金返済支出	0	38,800	△38,800		
長期未払金返済支出		38,800	△38,800		
財務活動支出計	0	38,800	△38,800		
財務活動収支差額	0	△38,800	38,800		
Ⅳ 予備費支出					
当期収支差額	1,070,000	2,874,607	△1,804,607		268.7
前期繰越収支差額	37,414,000	37,414,575	△575		100.0
次期繰越収支差額	38,484,000	40,289,182	△1,805,182		104.7

収支計算書に関する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲については、現金預金、未収入金、前払費用、仮払金、未払金を含めている。

2. 次期繰越収支差額は次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	36,895,289	36,980,621
未収入金	3,225,200	6,413,400
前払費用	311	
仮払金	42,140	
合 計	40,162,940	43,394,021
未 払 金	2,748,365	3,104,839
合 計	2,748,365	3,104,839
次期繰越収支差額	37,414,575	40,289,182

監査報告書

令和4年 6月10日

一般財団法人土山町緑のふるさと振興会
代表理事 水 上 貢 殿

監事 葎 幸広 

監事 山本健司 

私たち監事は、当財団法人の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の理事の職務の執行についての監査を行いました。その内容について以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及び附属明細書について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありませんでした。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及び附属明細書は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上

令和4年度 事業計画書・予算書

事業計画書

一般財団法人土山町緑のふるさと振興会は、平成9年4月23日に設立し、今年度設立25周年を迎えるなかで、恵まれた各種資源を生かし自然との調和を図りながら、農林業の振興と緑豊かで住みよい町づくりを目指しています。

当法人は定款に基づく農林業の学習体験・交流・情報の収集発信、価値ある特産品の研究・開発、その普及を通じて都市住民と地域住民との交流を図るため、自然と親しみ学ぶ機会や自然と暮らす活動の場を提供していきます。

また、甲賀市からの指定管理により「あいの森ふれあい公園・青土ダムエコーバレイ」、「ブルーリバーパーク」、「リップルCha-Cha」の各施設の維持管理業務を受託し、それぞれの施設の特徴を活かした利用を図るとともに、市行政と連携をしながら、効果的な事業運営を進めていきます。

1 公益目的事業

(1) キャンプ場等の運営管理事業

バンガロー、体験施設、テントサイト、バーベキューサイト、グラウンドゴルフ場、その他無料施設等の運営と維持管理を行ないます。また、特産品販売所の運営については、農産物等を利用した飲食等販売運営業務委託契約により当面運営していきます。

(2) 交流体験事業

都市住民や近郊地域住民また施設利用者を対象に特産品の普及およびエコーバレイの集客を図るため、地元団体や各関係機関の協力を得ながら下記の学習体験やイベント事業を行ないます。

木工体験、石窯体験、魚つかみ体験、ハーバリウム体験、青土ダム見学体験等

(3) 施設改良、修繕等の要望

老朽化にともない修繕や改良が必要な施設やブルーリバーパーク駐車場、親水広場駐車場の拡幅や公衆トイレの設置等を市や県に要望し、修繕や改良を計画的に進めていきます。

(4) 情報発信

あいコムこうかの放送や観光協会のパンフレット等を利用し、情報を提供します。また、ホームページを活用し、施設の利用状況やイベント等の最新情報を広く発信します。

(5) ダム釣り事業の拡大

ヘラブナ、ワカサギの放流、外来魚の駆除、釣り場や進入路の除草、

清掃を関係団体の協力も得ながらリピーターの確保を図ります。また、ホームページを通じた情報発信やワカサギ釣り大会を漁業組合と共催し、青土ダム湖のPRを図ります。

2 収益事業

(1) 市からの緑地・公園維持管理の指定管理及び受託事業

一般財団法人の直営管理と、町内各自治会・団体によるボランティア契約により効率的に管理し美観・景観保持に努めます。

対象施設 青土ダム周辺緑地及び土山町内道路沿い緑地、公園等

直営管理 町内43カ所の施設維持管理

委託管理 町内19カ所を6団体と6自治会に委託する。

委託内容 草刈、除草、樹木管理、ゴミ清掃（トイレ含む）等

(2) テントサイトの運営管理事業

少人数制テントサイト5区画の維持管理を行ないます。

(3) 喫茶・売店運営管理事業

利用客を増やすため、売店販売品及び喫茶メニューの検討を行なうとともに地元特産品の普及に努めます。

(4) 遊具運営事業

遊具等の日常点検を励行し安全運行と共に事故防止に努めます。

また、のぼり旗を設置し利用者へのPRを行なっていくとともに、新しい遊戯施設の検討を図っていきます。

(5) 集客力の向上

① グラウンドゴルフ大会の開催

新規会員を募り、会員対象の月例会の開催とともに一般参加の大会も年2回開催し、施設の活用と利用者の健康増進を図ります。

また、大会に応じてリップルCHA-CHAと連携し、農産物・特産品の販売等を行ない集客に努めます。

② ダム釣り客の獲得

釣り堀周辺の除草、湖岸清掃を行ない、釣り場環境を整えます。

③ 農園の有効利用

鳥獣被害のため実施困難な農園の有効利用を図ります。

④ 利用者のニーズに合った施設の検討

近郊施設への視察研修等を取り入れ、職員の意識向上とともに、より良い施設をめざし整備等を検討していきます。

⑤ 新型コロナウイルス感染症への対応

感染防止対策に努め、安全・安心な施設運営を行ないます。

令和4年度予算書（正味財産増減計算書ベース）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	〔 10,000 〕	〔 30,000 〕	〔 △ 20,000 〕
基本財産利息収入	10,000	30,000	△ 20,000
特定資産運用益	〔 2,000 〕	〔 2,000 〕	〔 0 〕
特定資産利息収入	2,000	2,000	0
事業収益	〔 35,478,000 〕	〔 37,643,000 〕	〔 △ 2,165,000 〕
指定管理料収入	9,549,000	9,549,000	0
宿泊施設収入	9,145,000	10,085,000	△ 940,000
BB・GG・入漁券収入	3,020,000	3,355,000	△ 335,000
各種体験事業収入	300,000	400,000	△ 100,000
委託料収入	6,754,000	6,754,000	0
公園管理収入	210,000	240,000	△ 30,000
エコーハレ喫茶・売店収入	3,100,000	3,800,000	△ 700,000
遊具運営収入	3,400,000	3,460,000	△ 60,000
雑収益	〔 12,000 〕	〔 12,000 〕	〔 0 〕
受取利息	2,000	2,000	0
雑収益	10,000	10,000	0
経常収益計	35,502,000	37,687,000	△ 2,185,000
(2) 経常費用			
事業費	〔 32,764,000 〕	〔 34,643,000 〕	〔 △ 1,879,000 〕
給料	4,633,000	4,933,000	△ 300,000
手当	2,337,000	2,344,000	△ 7,000
賃金	6,281,000	6,550,000	△ 269,000
法定福利費	1,074,000	1,190,000	△ 116,000
福利厚生費	140,000	170,000	△ 30,000
原材料費	1,330,000	1,585,000	△ 255,000
商品仕入	1,800,000	2,000,000	△ 200,000
研修費	20,000	20,000	0
旅費交通費	10,000	10,000	0
通信運搬費	304,000	307,000	△ 3,000
減価償却費	684,000	459,000	225,000
什器備品費	850,000	950,000	△ 100,000
消耗什器備品費	630,000	695,000	△ 65,000
肥料薬剤費	60,000	60,000	0
修繕費	1,670,000	1,750,000	△ 80,000
燃料費	300,000	350,000	△ 50,000
光熱水料費	2,487,000	2,487,000	0
保険料	555,000	555,000	0
報償費	30,000	30,000	0
租税公課	997,000	1,114,000	△ 117,000
委託料	4,313,000	4,625,000	△ 312,000
賃借料	1,440,000	1,523,000	△ 83,000
広告宣伝費	50,000	50,000	0
交際費	5,000	5,000	0
手数料	560,000	677,000	△ 117,000
負担金支出	138,000	138,000	0
図書費	46,000	46,000	0
雑費	20,000	20,000	0

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	[2,290,000]	[2,433,000]	[△ 143,000]
役員報酬	180,000	180,000	0
給与	522,000	548,000	△ 26,000
手当	260,000	260,000	0
法定福利費	120,000	132,000	△ 12,000
会議費	85,000	150,000	△ 65,000
旅費交通費	10,000	10,000	0
通信運搬費	30,000	50,000	△ 20,000
消耗什器備品費	30,000	40,000	△ 10,000
光熱水料費	80,000	80,000	0
租税公課	5,000	5,000	0
委託料	867,000	867,000	0
賃借料	21,000	21,000	0
交際費	10,000	10,000	0
手数料	60,000	70,000	△ 10,000
図書費	10,000	10,000	0
経常費用計	35,054,000	37,076,000	△ 2,022,000
評価損益等調整前当期経常増減額	448,000	611,000	△ 163,000
評価損益等計	0		0
当期経常増減額	448,000	611,000	△ 163,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	448,000	611,000	△ 163,000
法人税、住民税及び事業税	150,000	180,000	△ 30,000
当期一般正味財産増減額	298,000	431,000	△ 133,000
一般正味財産期首残高	98,150,808	97,719,808	431,000
一般正味財産期末残高	98,448,808	98,150,808	298,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	98,448,808	98,150,808	298,000

令和4年度予算書内訳書（正味財産増減計算書ベース）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	収益事業等 会計	法人会計	内部 取引 消去	合計
	キャンプ場運営 体験事業 リップル運営	公園管理 喫茶・売店 遊具運営			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	[0]	[0]	[10,000]		[10,000]
基本財産利息収入	0	0	10,000		10,000
特定財産運用益	[2,000]	[0]	[0]		[2,000]
特定資産利息収入	2,000		0		2,000
事業収益	[18,875,000]	[14,349,000]	[2,254,000]		[35,478,000]
指定管理料収入	6,410,000	885,000	2,254,000		9,549,000
宿泊施設収入	9,145,000	0	0		9,145,000
B B Q ・ G G ・ 入漁券収入	3,020,000	0	0		3,020,000
各種体験収入	300,000	0	0		300,000
委託料収入	0	6,754,000	0		6,754,000
公園管理収入	0	210,000	0		210,000
エコバレイ喫茶・売店収入	0	3,100,000	0		3,100,000
遊具運営収入	0	3,400,000	0		3,400,000
雑収益	[10,000]	[0]	[2,000]		[12,000]
受取利息	0	0	2,000		2,000
雑収入	10,000	0	0		10,000
経常収益計	18,887,000	14,349,000	2,266,000		35,502,000
(2) 経常費用					
事業費	[19,993,000]	[12,771,000]	[0]		[32,764,000]
給与	3,309,000	1,324,000			4,633,000
手当	1,687,000	650,000	0		2,337,000
賃金	3,246,000	3,035,000	0		6,281,000
法定福利費	773,000	301,000	0		1,074,000
福利厚生費	110,000	30,000	0		140,000
原材料費	750,000	580,000	0		1,330,000
商品仕入	0	1,800,000	0		1,800,000
研修費	20,000	0	0		20,000
旅費交通費	10,000	0	0		10,000
通信運搬費	294,000	10,000	0		304,000
減価償却費	200,000	484,000	0		684,000
什器備品費	450,000	400,000	0		850,000
消耗什器備品費	510,000	120,000	0		630,000
肥料、薬剤費	30,000	30,000	0		60,000
修繕費	900,000	770,000	0		1,670,000
燃料費	135,000	165,000	0		300,000
光熱水料費	1,950,000	537,000	0		2,487,000
保険料	340,000	215,000	0		555,000
報償費	30,000	0	0		30,000
租税公課	537,000	460,000	0		997,000
委託料	3,275,000	1,038,000	0		4,313,000
賃借料	747,000	693,000	0		1,440,000
広告宣伝費	50,000	0	0		50,000
交際費	5,000	0	0		5,000
手数料	444,000	116,000	0		560,000
負担金支出	135,000	3,000	0		138,000
図書費	46,000	0	0		46,000
雑費	10,000	10,000	0		20,000

科 目	公益目的事業 会計	収益事業等 会計	法人会計	内部 取引 消去	合計
	キャンプ場運営 体験事業 リップル運営	公園管理 喫茶・売店 遊具運営			
管理費	[0]	[0]	[2,290,000]		[2,290,000]
役員報酬			180,000		180,000
給与	0	0	522,000		522,000
手当	0	0	260,000		260,000
賃金		0	0		0
法定福利費	0	0	120,000		120,000
会議費	0	0	85,000		85,000
旅費交通費	0	0	10,000		10,000
通信運搬費	0	0	30,000		30,000
消耗什器備品費	0	0	30,000		30,000
光熱水料費	0	0	80,000		80,000
租税公課	0	0	5,000		5,000
委託料	0	0	867,000		867,000
賃借料	0	0	21,000		21,000
交際費	0	0	10,000		10,000
手数料	0	0	60,000		60,000
図書費	0	0	10,000		10,000
経常費用計	19,993,000	12,771,000	2,290,000		35,054,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,106,000	1,578,000	△ 24,000		448,000
当期経常増減額	△ 1,106,000	1,578,000	△ 24,000		448,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額					
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,106,000	1,578,000	0		448,000
法人税、住民税及び事業税	85,000	65,000	0		150,000
当期一般正味財産増減額	△ 1,191,000	1,513,000	△ 24,000		298,000
一般正味財産期首残高	5,091,054	37,367,453	55,692,301		98,150,808
一般正味財産期末残高	3,900,054	38,880,453	55,668,301		98,448,808
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0		0
III 正味財産期末残高	3,900,054	38,880,453	55,668,301		98,448,808